

大学の 仲間たち



和名 アオスジアゲハ
学名 *Graphium sarpedon*
分類 アゲハチョウ科
(鱗翅目、昆虫綱)
翅開長 55～70mm

アオスジアゲハ

大型のチョウであるアゲハチョウの仲間。アゲハというと、黄色っぽいか黒色っぽい色を思い浮かべる人が多いと思うが、本種は黒色の前翅先端から後翅後端近くまで、真ん中に幅広い青色斑が連なり、これが名前の由来になっている。翅の形も他のアゲハよりは前後に細長い感じがする。そのためか、飛び方がすばしっこく、飛翔中はチョウの名前を確認しづらいし、捕虫網による捕獲も難しい。しかし、花で吸蜜中や、幼虫が食べて育つ「食草」であるクスノキに産卵するためにその周辺を飛んでいる時には青い筋が目立ち、そのような時には識別は容易であるし、捕獲も比較的易しい。本学にはクスノキが多く植栽されているので、本種を見るのは珍しいことではないが、多くの人は見落としているようである。構内では5月から10月初めにかけて、年3回チョウになる期間があるようであり、その間に見られるが、6月にはほとんど姿を見かけない。本種が周辺を飛び回っているクスノキを丁寧に探すと、その幼虫を探し出すのは難しいことではない。冬眠は蛹で行われる。



自然環境教育センター長
前田喜四雄

URL <http://www.nara-edu.ac.jp/ECNE/index.htm>



奈良教育大学 広報誌

第30号 平成21年3月18日 編集／広報・情報公開委員会 発行／国立大学法人奈良教育大学
〒630-8528 奈良市高畑町 TEL. 0742-27-9104 FAX. 0742-27-9141
<http://www.nara-edu.ac.jp>

企画・広報室までご意見・ご感想をお寄せ下さい。
お寄せいただいた方の中から抽選で「なっつきんストラップ」を差し上げます。
【奈良教育大学 企画・広報室】 kikaku-kouhou@nara-edu.ac.jp

